

「長寿社会における生涯学習政策フォーラム2013 in 九州」

参加者アンケート集計結果

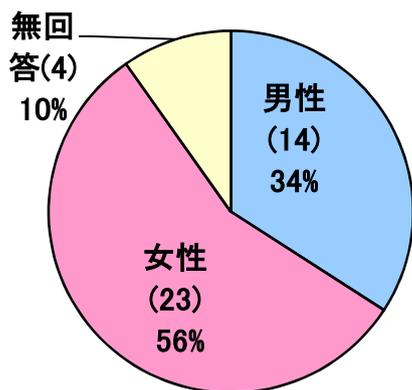
平成25年12月20日(金)開催 (西日本総合展示場新館AIM 3F)

主催: 文部科学省

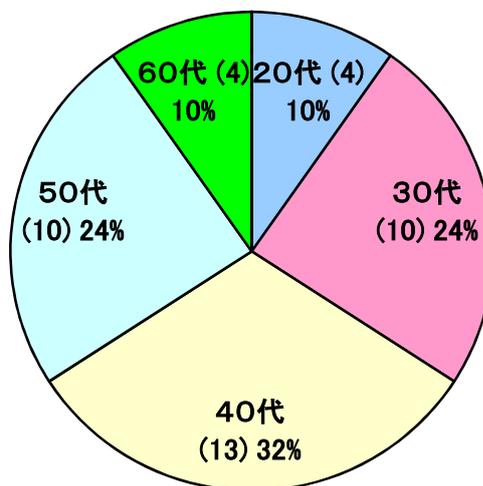
1. 回答者の属性 (N=41)

※参加者数 73人、回答率 56%

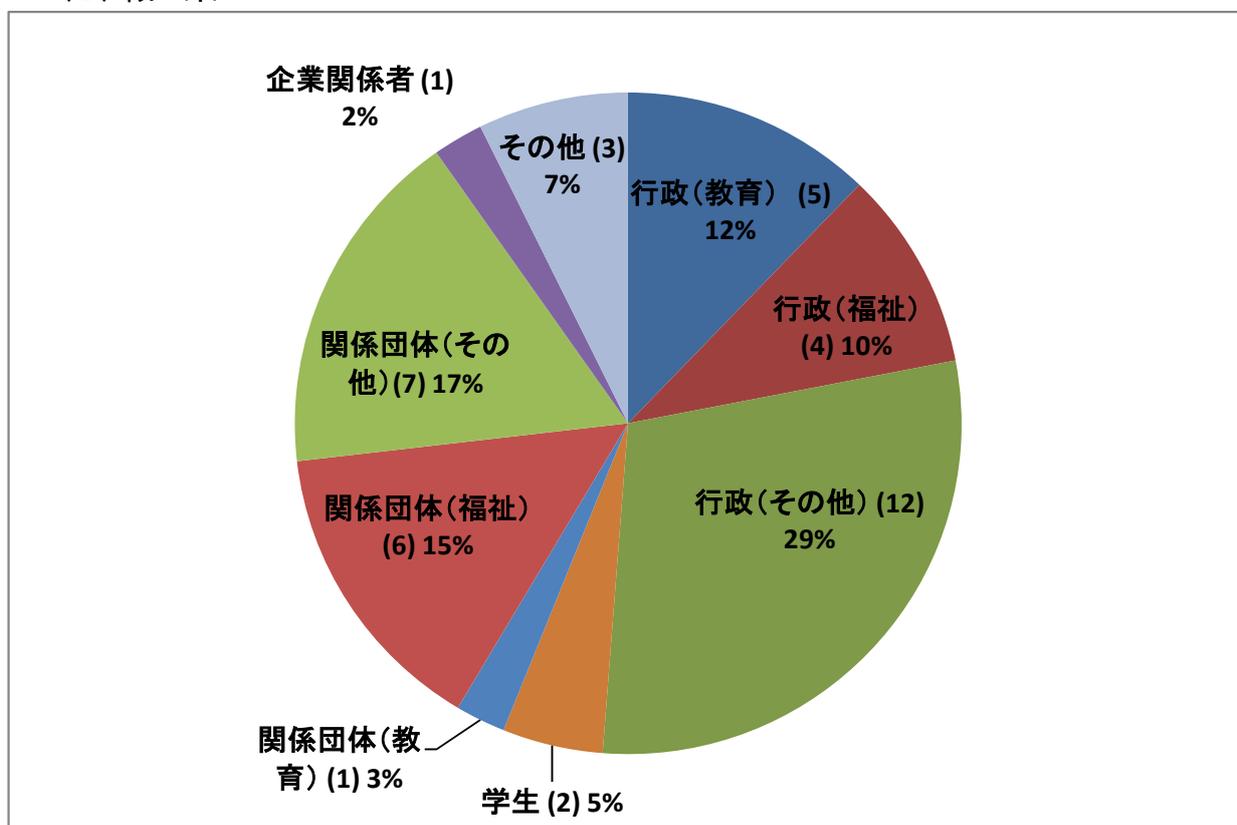
(1) 性別



(2) 年齢



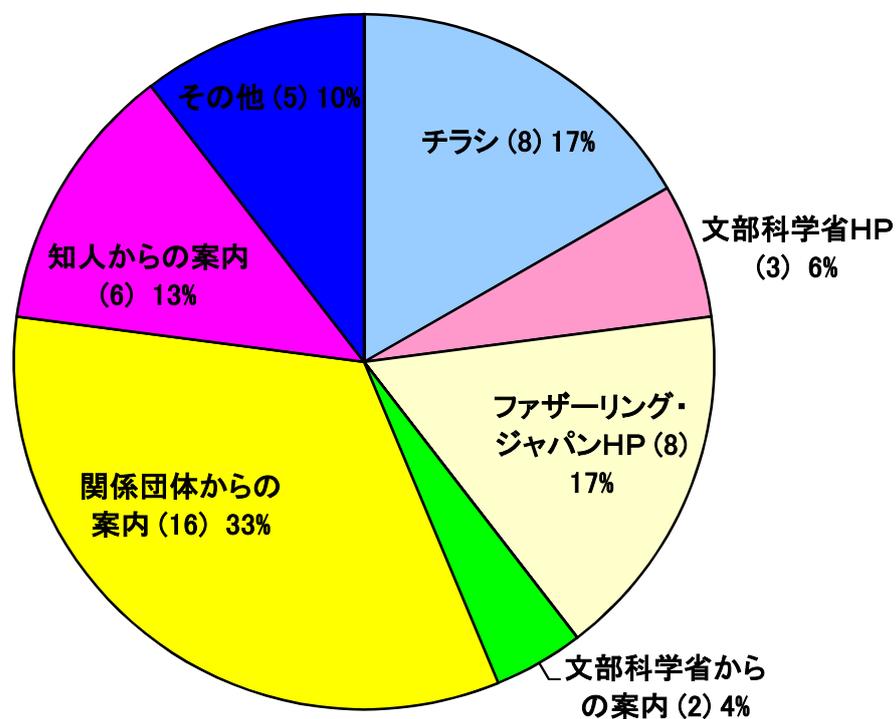
(3) 職業



(4) 居住地

都道府県	人数	%
福岡県	22	54%
九州・沖縄(福岡県以外)	8	20%
中国地方	3	7%
四国地方	1	2%
近畿地方	1	2%
中部地方	1	2%
関東地方	2	5%
東北地方	1	2%
北海道	0	0%
無回答	2	5%
合計	41	100%

(5) このフォーラムについて、何を通じて知りましたか。(複数回答可)
(N=48)

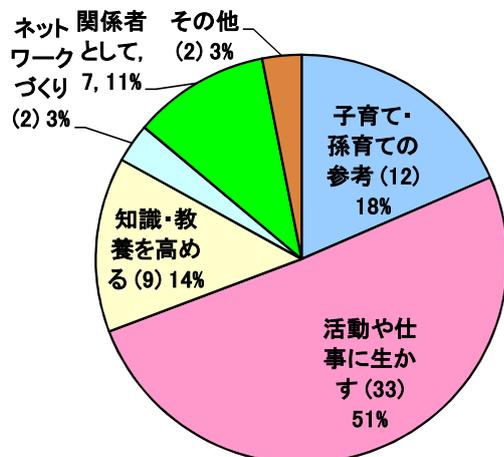


その他

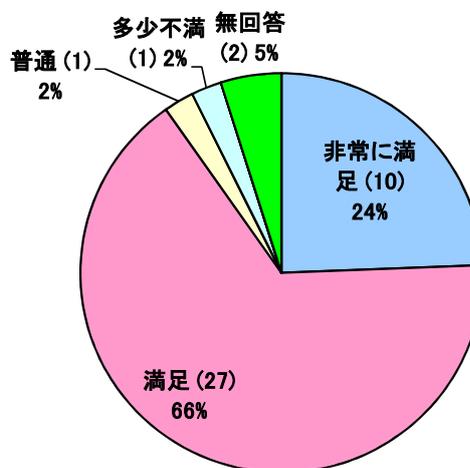
- ・ Facebook
- ・ 登壇者からの紹介
- ・ 前回参加している

2. フォーラムについて

(1) 本フォーラムに参加した「目的」をお答えください。(複数回答可) (N=53)



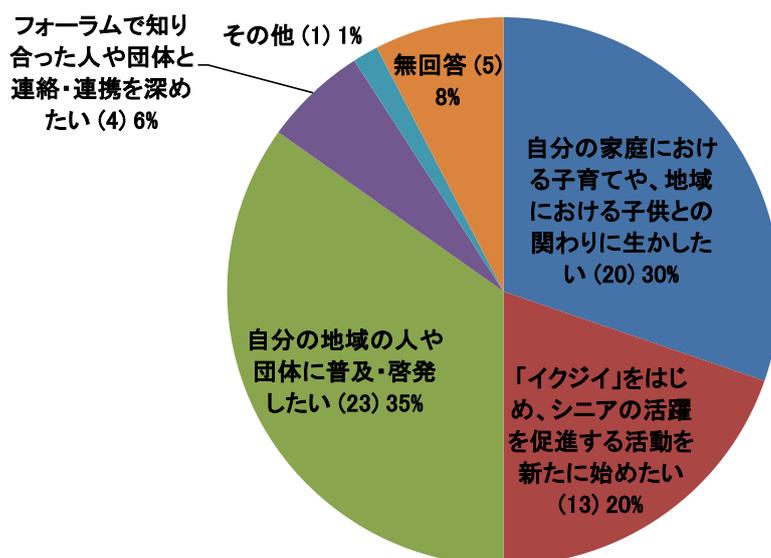
(2) 本フォーラム全体を通じての評価をお願いします。(N=41)



(全体についてのコメント)

- ・ 地域の実践者だけでなく、社会教育関係者(公民館)の先取りした取組事例についても聞きたかった。
- ・ 地域を巻き込む大きなテーマで難しい内容だったが、色々な気付きがあった。
- ・ リーフレットをHPからダウンロードできるようにしてほしい。
- ・ イクジイの事例発表がとても良かった。あれこれ言うより一つの実行。動いてみたいけれどどうしたらいいかわからない方々への大きなヒントになっているのではないかな。
- ・ 育児に対する意識の高さに驚くとともに、高齢者に対するイメージも変わった。
- ・ 様々なバックグラウンドのある人の話を聞けて、大変勉強になった。高齢者と呼ばれる方々は、地域の資源なのだと改めて思った。
- ・ 郷司さんみたいなイクジイがたくさん増えていけばいいと思う。
- ・ 今後の仕事にも、自分の人生(イクバアになるにあたって)にも参考になった。
- ・ 地域のイクジイにあたる人のイメージを知ることによって、これから活動ができそうです。
- ・ 「誰もが子供と関わりを持てる地域にしていくべき」との指摘は本当にその通り。具体的にどうすれば良いかの案をもっと出して、具体的に進めていく必要性を実感した。
- ・ 自分が住む地域は高齢化率が30%以上になる。これを踏まえると、団塊の世代のボランティアが増え、子育てにも繋がっていけば良いと思う。自分は公民館活動、地域活動に力を入れているところ。

(3) 本フォーラムで得た知識や経験を今後どのように活かしていきたいですか。(複数回答可)
(N=66)



(その他)

- ・ 論文執筆に活かしたい

(本項目に関するコメント)

- ・ 現在、多世代交流に取り組んでおり、どうにか公民館を活用できないか考えていたので、仕掛け作りが必要ということが勉強になった。
- ・ 坪田課長の言うように、ジイになる前、父親の時に関わっていく父親が増えるとよい。それにも仕掛けが大事。
- ・ これからも子育て支援者の輪をもっと拡げていきたい。元気をもらった。
- ・ (事例では) 地域の子育てママとイクジイの相互の思いがつながるといい循環ができているなあと思う。
- ・ 公民館を活用したり、様々なボランティアとのつながりなど、とても勉強になった。
- ・ イクジイ講座の企画に生かしたい。
- ・ パネリストの言うことはわかるが、地域の役割が今なくなっている。学校にスクールバスで通ったり、忙しくなったり、子供たちと会うことが少なくなった。
- ・ 男性が仕事と地域の二つでそれぞれの顔を持ち、活動できる社会になって欲しい。そのために自分ができることをやっていきたい。
- ・ 今、イクジイと協力して活動を始めたばかり。持ち帰り、発展させたい。社会へのやりがいづくりがきっかけではないか。自分は種をまき、広げることを行っていきたい。
- ・ 自宅で近所の子供たちと流しそうめんや餅つきなどをやっているのを、今後地域に広げていきたい。

(4) 高齢者の子育てへの参加を促すうえで、今後、文部科学省に取り上げて欲しいテーマ・行って欲しい取組

- ・ 老人会や地域で実際に活動している方に、このようなフォーラムへ参加してもらえるような仕掛けがあるとよい。
- ・ この先どんな時代になるのかわからないので、苦しいこと・大変なことに立ち向かっていける知恵と技術を伝えて行けたらと思う。
- ・ イクジイ的な取組をしている団体の横のつながりのイベントがあると、団体がつながることで可能性が広がると思った。
- ・ おじいちゃん・おばあちゃんの孫のかわいがり方について(テレビを長時間見せる、ゲームを買い与えるなど)
- ・ 地域で共働きの家庭の子供が学童に行くのではなく、公民館などに集まって過ごすことができるようにして欲しい。

(5) その他、フォーラムに対する意見、要望

- ・ 日頃子育て支援をしているのは女性が多いので、男性のいろんな意見が聞けて面白かった。次回は女性も参加できたらいいと思う。
- ・ 坪田課長がイクメンとして様々な実践をされているのは今回のテーマにぴったりでよかった。
- ・ 地域で活躍してもらうには「仕掛け」が必要というのは納得。自分でも工夫を考えてみたい。
- ・ せっかく文部科学省の課長が来ているのだから、質疑応答の時間もとって欲しかった。
- ・ 今後の地域活動を頑張る上で、とても参考になった。
- ・ 全国フォーラムにしては参加者が少ない(1日目だから?)